

認知症かもしれない…と心配なら

ささやま認知症支援チーム
がサポートします！

相談・問い合わせ
長寿福祉課 もの忘れ相談センター ☎552-5346

「最近もの忘れが増えてきた」「物がなく、盗られた」と何度も訴えてくるなど「認知症かもしれない…」と家庭や近所でちょっと気になることはありませんか？

これまで、家族、民生委員、医療関係者、警察などから連絡があり、ささやま認知症支援チームが医療機関への受診や介護サービスの利用などへの支援をし、落ち着いて在宅生活が送れるようになった方がいます。

認知症に関する相談は左記までご連絡ください。医療・福祉の専門職が訪問し、本人や家族の話聞き、認知症の専門医とともにチームを組んで、本人に合った医療・介護のサービスにつながるようサポートします。



楽しく 介護教室開催します



認知症の方の介護で困っていることはありませんか？

介護する方の心と体が楽になり、余裕を持って介護ができるようになると、本人も不安が減り落ち着きが出てきます。介護のコツを2回シリーズでお伝えします。

1回目 もっと知ろう！～認知症の世界～

介護する方が経験する身近な医療や介護についてのお話です。家族はどう対応したらいいのか、付き合い方が分かります。

とき 2月25日(木) 13:30～15:00

ところ 丹波篠山市民センター

講師 小林浩子さん(兵庫県丹波認知症疾患医療センター相談員)

2回目 上手に使おう！介護サービス

介護サービスを利用してほしいけど、本人がなかなか納得してくれない、そんな悩みはありませんか？サービス利用につなげられたコツを伝えます。

とき 3月25日(木) 13:30～15:00

ところ 丹波篠山市民センター

講師 地域包括支援センター職員、市内で活動中の「認知症の人とその家族の会」

対象者 介護中の方、介護に関心のある方

定員 各回30人(先着順)

※受講はどちらか1回だけでも可能です。

※新型コロナウイルス感染症予防のため、マスク着用・体調チェックにご協力ください。

申込期限 開催日の3日前

申し込み・問い合わせ

長寿福祉課 ☎552-5346

東部地域包括支援センター ☎556-2340

西部地域包括支援センター ☎594-3776

3月の健康カレンダー

休日診療

| とき | 休日診療所医療機関(電話番号) | 受付時間 |
|---------|---------------------------------------|--|
| 7日(日) | にしき記念病院 ☎593-1352) | 【午前】 10:00～12:00 【午後】 13:00～16:30 |
| 14日(日) | ささやま医療センター(☎552-1181) | |
| 20日(土祝) | にしき記念病院(☎593-1352) | 【午後】 13:00～16:30 |
| 21日(日) | にしき記念病院(☎593-1352) | |
| 28日(日) | 岡本病院(☎594-1616) 西井クリニック(☎595-0221) | |

丹波篠山市民休日診療所は、新型コロナウイルス感染症対策として令和3年3月まで休診します。診療は市内医療機関での受診をお願いいたします。※受診前に一度、電話でお問い合わせください。

献血

| とき | ところ | 時間 |
|--------|-----|-------------|
| 24日(水) | 市役所 | 10:00～16:00 |

小児救急医療電話相談窓口
(☎0795-78-9290)

対応時間 平日=17:30～翌8:00
土・日・祝日=24時間

問い合わせ 丹波篠山医師会 ☎552-8225

ささやま 保健・福祉の総合情報発信

ホットステーション

健康 いいカラダ



人工透析治療の通院費を助成します

対象 通院して人工透析治療を受ける市内在住の方(在宅)のうち、①から④までの全ての要件を満たす方

- ①じん臓機能障害により身体障害者手帳を持っている
- ②人工透析治療を受けるため、自家用車またはタクシーを含む公共交通機関(医療機関の旅客の運送を伴わない送迎車などを除く)で通院している
- ③市民税所得割額が235,000円未満
- ④他法令により通院交通費の給付を受けていない

申請に必要なもの 通院証明書(交付決定後に提出必要、前回交付を受けた方は不要)、印鑑、口座番号などを確認できるもの、身体障害者手帳

助成対象月 令和2年9月～令和3年2月分

受付期間 3月1日(月)～31日(水)

問い合わせ・提出先 社会福祉課 ☎552-7102

新型コロナウイルス渦での歯科治療について

全世界的に新型コロナウイルスが猛威を奮っていますが、皆さんのお口の具合はいかがでしょう？

感染を避けるために不要な外出を控えている中、歯科治療についても控えてしまう方がいます。しかし、歯科治療に関しては不要な治療はありません。

現在、治療途中の方がご自身の判断によって治療を中断してしまうと、治療中の歯や歯ぐきの状態が悪くなり、より治療回数が増えてしまいます。

どの歯科医院でも新型コロナウイルス感染症に対して、しっかりと感染予防対策を行っていますので、受診が不安な方は必ずかかりつけ歯科医院に電話でご相談ください。

問い合わせ 健康課 ☎594-1117

手話でコミュニケーション!!

vol.30 「手話」はじめませんか

問い合わせ 社会福祉課 ☎552-7102

【今月の手話】新しい生活様式でコロナウイルス感染を防止しよう!

両手5指の輪の指を上に向けて並べて置き、前へ出すと同時に開く

新しい

両手2指を少し丸めて指先を向き合わせ、垂直の円を描く

生活様式(方法)

左手5指を「C」の形を作り、右手5指を広げ左から右に回転させる

コロナ

右手2指の円の動きを左手5指の輪の上からのぞき込む

ウイルス

前方に向けた摘んだ両手の指先を両胸につける

感染(する)

両手掌を前に向け、押し返すように交互に前に出す

予防